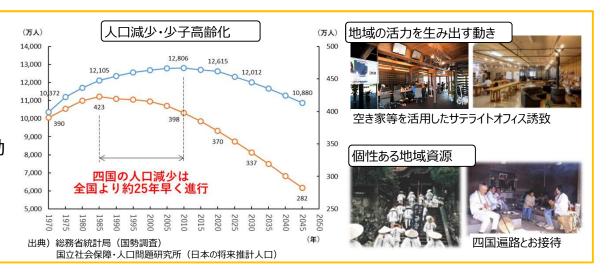
<現状と課題>

自然の脅威の増大

- ・南海トラフ地震、風水害の激甚化など 人口減少、少子高齢化の深刻化
- ・地域の担い手不足や地域活力低下の懸念 地域の活力を生み出す新たな動き
- ・まちづくりや移住促進など積極的な地域活動 個性ある地域の存在
- ・自然・歴史文化・食など個性ある地域資源 交流の弱さ
 - ・圏域内外での人流・物流の弱さ



<将来像>

強くしなやかに 自然と共生する安全・安心な四国

人と地域が混ざり合い 新たな魅力を創造する四国

誰もが活躍し、 豊かに暮らせる四国

将来像の実現に 向けた基本戦略

- ①弱みを強みに変える
- ③多能な人材と多機能な施設
- ②多様性を活かし、連携による総合力を発揮
- 4四国ならではの豊かさの再認識

<目標>

南海トラフ地震 や風水害に 対応する 安全・安心な四国 ・巨大災害から生 命と暮らしを確保

・インフラメンテナンス

気候変動対策や 自然環境の 保全・利活用により 自然と共生する四国

- ・2050年かポンユートシル
- ・環境の保全・利活用

個性ある地域が 連携して活力 あふれる四国 ・地域牛活圏の 形成による生活の 質の維持向上

歷史·文化、 風土を活かした 交流・連携により 人をひきつける四国

- ・四国遍路などを活用 した地域活性化、観光
- ・国内外との交流促進

多様性が尊重され、 誰もが生き生きと 活躍する四国

- ・多様な生活の実現
- ・挑戦できる環境づくり
- ・地域の担い手の創出

地域産業の 成長と創出 により競争力を 発揮する四国

- ·DXやGX等を捉え た地域産業の成長
- ・新産業の創出

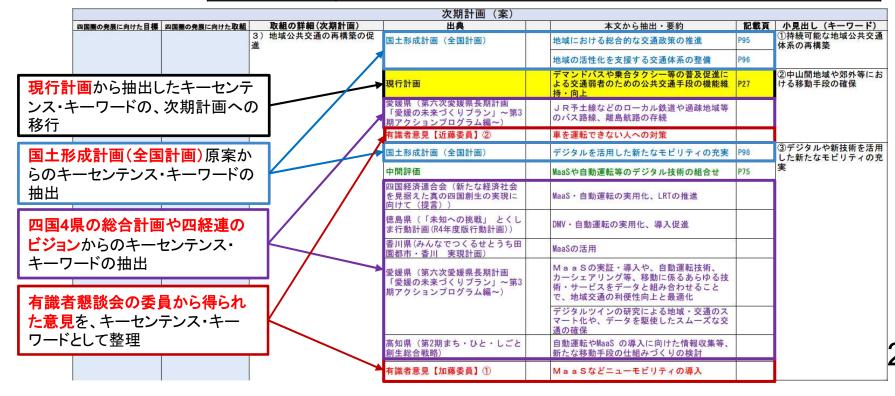
四国圏広域地方計画の検討状況について

● 更新作業(現行計画及び各種計画からのキーセンテンス・キーワード抽出)

・現行計画(<mark>黄色</mark>)に加え、中間評価、国土形成計画(全国計画)原案、構成機関(4県、四経連)の総合計画、有識者懇談会の委員から得られた意見から、キーセンテンスを抽出し、表に整理する。キーセンテンスは、さらに要約・集約し、キーワードを生成する。

キーセンテンス抽出 に用いた構成機関の 上位計画等

徳島県	「未知への挑戦」とくしま行動計画(R4年度版行動計画)
香川県	みんなでつくるせとうち田園都市・香川 実現計画
愛媛県	第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」~第3期アクションプログラム編~
高知県	第2期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略
四国経済連合会	新たな経済社会を見据えた真の四国創生の実現に向けて(提言)



● 策定作業

- ・目標を達成するための「主要な施策」について、ある程度大きな枠組みで「広域連携プロジェクト」を設定。
- ・「主要な施策」を構成する「個別事業」(各主体の具体の実践レベルの事業)についても、 今後構成機関からの意見を集約し整理。

広域連携プロジェクト

- 四国圏の発展に向けた目標の実現に向け、<u>広域の</u> **見地から必要と認められる施策**を位置付けたもの
- 以下の要件を満たすものを記載
 - ・ 広域性 実施する施策の範囲や効果が四国圏に広く波及
 - 戦略性 目標達成のために必要不可欠
 - 総合性 多様な主体・手段が関与・連携し実施
 - 実効性 計画期間内での効果の発現や実現

個別事業

- <u>施策を構成する最小単位を「事業」</u>と整理し、個別の固有名詞が入るレベル(例: △△道路の整備)で記載
- 事業は、広域地方計画を推進する上で<u>広域性、</u> 戦略性、実効性を考慮の上、位置づけ

